

理事会資料（会長報告）

2016年7月20日（水）

西口 克彦

4月22日 全学同窓会役員会（杉本町）

全学同窓会の運営全般の議論 HPの運営を協議

児玉会長より、会報の充実（有恒会会報並み）を要請

現行の資源（資金、人材）では不可能 有恒会報との合作は？

同窓会名簿作成；漏えいのリスクから各部で分散管理とする。

5月9日 全学同窓会役員会（梅田）

全学同窓会、各学部同窓会のHP一元化を確認

先行の有恒会、工学部に続き医学部がHP改変

後発の理学部、生活科学、都市計画、看護系が説明を聞きHP作成に入る。

少額資金しかない学部は、全学同窓会が支援する。

5月21日 第125回ポート祭

開会式参加 例年通りの催し

府大・市大役員 昨年に続き対抗戦惨敗

同窓会協賛 アドバルン設置確認

5月23日 第一回大阪市立大学夢基金運営委員会（杉本町・田中記念館）

事業報告、事情計画の説明 特に海外留学、研修の必須化

クラブの部室老朽化対策の要請あり（老朽建屋の解体は急ぐ）

部室の設置は、大学がその優先順位を明確化し学生に説明し同意を得て進めるべきである。 進んでいない。

5月23日 五大友厚銅像建立記念会の慰労会

杉本町・田中記念館で協力参加学生の慰労を目的に開催

5月28日 全学同窓会奈良支部（有恒会）参加

奈良市 春日野荘 副学長、有恒会役員参加 全学同窓会会長代理で参加

奈良には約5000人の同窓生が在住 参加者は20数名

活動の活性化が課題

医学部同窓会総会は欠席（会費2万円）

7月8日 工学部教授会との連絡会・懇親会開催

東理事より依頼事項の11月3日（ホームカミングデー）に行う工学部新任

・若手教授による講演会の開催準備を教授会に要請した。 開催は時間を調整すること。 また、参加者が少ないので、参加者増加を図る事を確認

2017年度奨学金募集要項の整理・改定 HPに掲載

・工学部教授会からの要請事項

府立大学と市立大学でシステム発想型物質科学リーダー養成学位プログラム
(SYSUTEM INSPIRED LEADERS IN MATERIAL SCIENCE)

略称 SiMS

学位取得より産業界の実務に役立つ優秀な博士を養成するシステムで国の補助金を受けている。補助金が亡くなって行くので、同窓会から支援を頂けられないか、打診を受けた。現在の同窓会奨学金システムを見直し、支援ができないか今後検討すると回答。(博士課程の奨学金制度は有る)

報告 産経新聞 7月4日～8日 “談”

市立大学学長・理事長 荒川哲男氏の経歴と抱負が掲載されています。

(回覧資料参考)